経皮投与製剤ＦＧ　-活動目的-

経皮投与製剤FGでは「大学（薬学・薬学以外）研究者，製薬企業研究者，病院薬剤部研究者，化粧品企業研究者など，様々な分野で活躍している研究者を集め，現在と今後の経皮投与製剤の理論的かつ実際的側面を検討し，学会員にフィードバックして，日本薬剤学会における経皮投与製剤研究をさらに活性化すること」を目的としています。

経皮適用製剤を扱っている多くの研究者，製薬会社の研究員，化粧品会社の研究員が共存することで，幅広い視点での議論や，交流の場を設定します。

経皮投与製剤ＦＧ　-執行部メンバー

リーダー：橋崎　要(日本大学薬学部)
副リーダー：藤堂　浩明(城西大学薬学部)
会計：宮坂　美行(ポーラ化成工業株式会社)
幹事：天野　智史(久光製薬株式会社)
幹事：鳴海　史紀(マルホ株式会社)
広報：岡　隆史(株式会社資生堂)
広報：松井　良幹(株式会社ニコダームリサーチ)

経皮投与製剤ＦＧ
-発足時（2009年）以降の活動実績-

回数	開催日	場所	所在地	参加人数	備考
第1回	2009年11月26日（火）	凸版印刷本社会議室	東京都港区	180	
第2回	2010年11月8日（月）	川崎市産業振興会館	神奈川県川崎市	200	院内製剤・調剤FGとの合同
第3回	2011年11月22日（火）	川崎市産業振興会館	神奈川県川崎市	190	
第4回	2012年11月19日（月）	きゅりあん	東京都品川区	180	
第5回	2013年11月28日（木）	きゅりあん	東京都品川区	140	
第6回	2014年11月1日（土）	京王プラザホテル	東京都新宿区	140	第三回ICNACS共催
第7回	2015年9月26日（土）	虎ノ門ヒルズ	東京都港区	450	TDDS世界シンポジウム2015共催
第8回	2016年11月24日（木）	タワーホール船堀	東京都江戸川区	149	
第9回	2017年11月28日（火）	城西大学紀尾井町キャンパス	東京都千代田区	162	
第10回	2018年11月19日（月）	城西大学紀尾井町キャンパス	東京都千代田区	144	
第11回	2019年12月20日（金）	城西大学紀尾井町キャンパス	東京都千代田区	147	

経皮投与製剤ＦＧ　-2019年度の活動実績-

・2019年12月20日（金）

「**第11回経皮投与製剤FGシンポジウム**」を、城西大学紀尾井町キャンパスにて開催した。

（参加者 147名）

・2019年11月3日（日）

「**臨床現場における保湿製剤の重要性と経皮適用製剤**」を、第29回日本医療薬学会年会（福岡）にて開催した。

（参加者 270名）

経皮投与製剤ＦＧ
－今後の活動予定－

- 第12回経皮FGシンポジウムを東京で開催の予定、次期未定.
- 他学会との共催シンポジウムの開催も計画予定

-おわりに-

本FGの活動の特徴として、「**様々なバックグラウンドを持つ研究者（製薬，化粧品，原料，病院薬剤師，行政関係者など）が一同に集い，議論すること**」が挙げられます。

この状況を有効に活用して頂けるように，シンポジウムだけではなく，必ず談話会を開催しています。

今後も，FG参加者同士の情報共有ができるような場を設けたいと考えておりますので，会員の皆様からの積極的なご意見・ご参加をお願い致します。